

2024年（令和6年）

8月号

No.226

広報

よしか



5年ぶりに開催！

水源祭り ～雨乞い神事～

6月16日（日）吉賀町にある高津川の水源地「大蛇ヶ池」にて、水源祭りが開催されました。

当日は、吉賀町ふるさと応援大使のごんごんじいも参加し、よきこいや八久呂太鼓、恵比須舞などの演目披露のほか、地元住民の方々による、うどんやピザなどの屋台が並びました。

地域の方と吉賀高校生の手づくりの藁蛇を池にくぐらせ、一本杉に巻き付けて雨を願う伝統神事の迫力は圧巻です。

当日雨乞い神事というだけあって、晴れだった天気もパラパラと雨に恵まれる場面もあり、5年ぶりの祭り開催は大いに盛り上がりを見せました。



フラワーサークルの皆さんが町長に花束を贈られました

6月4日火曜日にフラワーサークル代表の清水幸子さん、澄川恭子さん、花崎好恵さん、松田みづえさんが、自分達が育てたダリアやコスモス、ヒメヒマワリなどを花束にして、町長に贈られました。

フラワーサークルの皆さんは、当日来られなかった寺戸れい子さん、松田照美さんの6名で、1年前から休耕田を活用して季節の花を植え、フラワーアレンジメントなどにして六日市地区の公共施設に贈られています。今年もよしか病院、六日市小学校、六日市中学校に贈られるそうです。



代表の清水さんは、「花を見て、なごんでもらいたい。この活動を今後も続けていきたい。」と笑顔で話されました。

町長は、突然の訪問に驚き、「皆さんの優しさが感じられる素敵な花束ですね。ありがとうございます。」と感謝の言葉を送られました。

オーガニック給食の日を実施しました

吉賀町の学校給食の取組みとして、6月27日に第1回目となる「オーガニック給食の日」を実施しました。



以前より使用している有機米に加えて、この日はすべての野菜について無農薬栽培のものを使用し、全小中学校に約400食が提供されました。また、この日は「まるごとよしかの日」とも題して、主菜や副菜には町内の豆腐屋さんが作った木綿豆腐や油揚げを使用し、味噌は地元の加工所で作られたものを使用しました。牛乳と調味料を除くと100%町内産の食材を使った給食になっています。

当日は六日市小中学校のランチルームに町長や柿木村有機農業研究会の方々をお招きしました。児童生徒のみなさんに向けてお話ししていただき、給食と一緒に食べていただきました。



今回の「オーガニック給食の日」は、子どもたちにより安心安全な食材を提供したいという願いのもと、生産者の方や調理現場の方などたくさんの方にご協力いただき、実施することができました。ありがとうございました。

第2回目の「オーガニック給食の日」は秋頃に実施を予定しています。

6月27日の献立

ご飯

…米（立河内絆、田村 正人、土井 義則、渡邊 周治）

揚げ豆腐の野菜あんかけ

…木綿豆腐（金水豆富店、田村とうふ店） にんじん（齋藤 由美子） 玉ねぎ（小田 理）
いんげん（杉ノ内 孝太）

シャキシャキポテトサラダ

…じゃがいも（田村 政子） きゅうり（杉ノ内 孝太） 小松菜（河口 貴哉）

よしかたっぷり味噌汁

…味噌（柿木村農産加工組合） 油揚げ（金水豆富店、田村とうふ店） キャベツ（佐藤 千栄子）
にんじん（齋藤 由美子） 大根（田村 勝美） 玉ねぎ（小田 理） ねぎ（石井 政信）

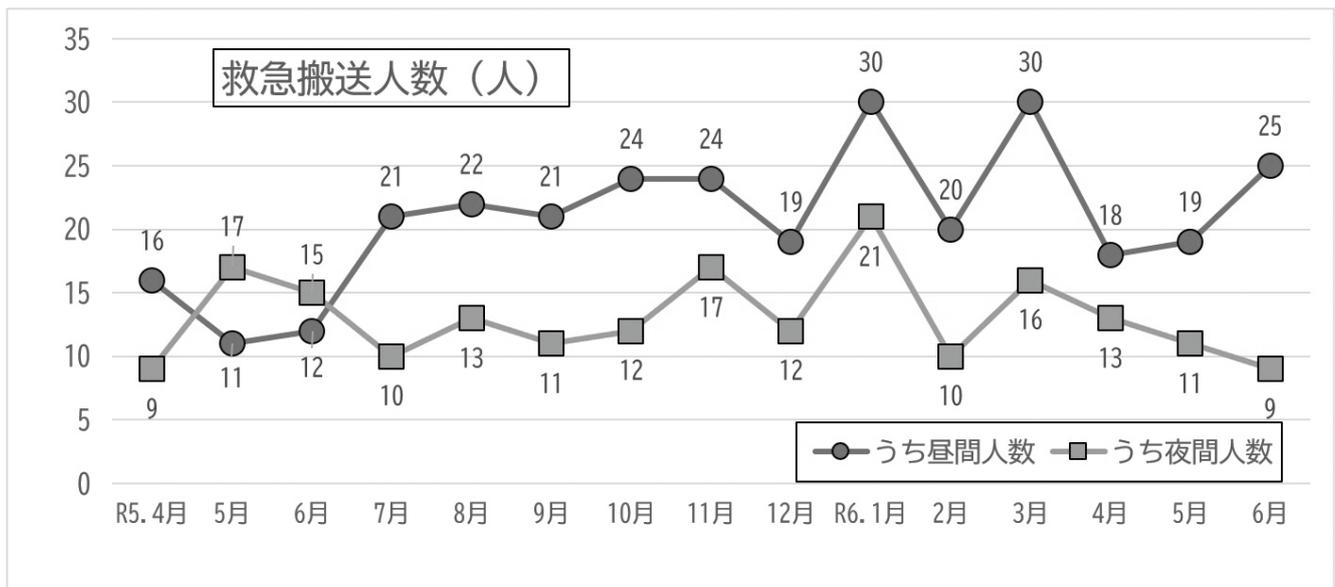
吉賀町内における救急搬送状況と「よしか健康ダイヤル24」の活用について

3月1日より「よしか病院」が開設され4カ月が経過しました。医師の働き方改革が4月からスタートし、医師をはじめとする医療従事者の少ない「よしか病院」では夜間の救急対応を行っていません。

町民の皆様にはご不便等をお掛けしておりますが、皆様方のご理解とご協力により、安定した病院運営ができていることに感謝申し上げます。

以下に、柿木分遣所及び六日市分遣所の計2台の救急車による救急搬送人数の状況をまとめ、簡易な分析をしています。引き続き適切な救急対応についてご理解、ご協力をお願いします。

【柿木分遣所・六日市分遣所の救急搬送の状況】



昼間の救急搬送人数の平均は21人/月、夜間の救急搬送人数の平均は13人/月であり、よしか病院を開設した3月以降は昼間の搬送人数が平均を上回り増加傾向、夜間の搬送人数が平均を下回り減少傾向となっています。この要因としては、「よしか病院」で夜間の救急対応を行っていないことから、町民の皆様が昼間の時間帯に早目の救急受診をしておられるのではないかと考えられます。

なお、3月以降の夜間の救急搬送人数49人のうち47人が益田市内の救急病院、2人がその他の救急病院へ搬送されています。

救急車を呼ぶか迷った場合は「よしか健康ダイヤル24」を活用してみてください。同封のチラシに「シール」を添付していますので電話機や冷蔵庫等に貼れば安心です。

ただし、呼吸や意識が無い、突然の手足の麻痺、激しい頭痛・胸痛などの症状がある場合は、迷わず119番通報して救急車を呼びましょう！

【よしか健康ダイヤル24】

通話料・相談料 (いずれも無料)

☎ 0120-120-080

受付時間 (24時間・年中無休)

電話による健康相談サービスです。同封シールも利用してください。



令和6年度全国市町村教育委員会連合会功労者表彰の受彰



前吉賀町教育委員の武岡伸彦さんが、委員としてお勤めいただき、吉賀町の教育活動に貢献されたことが評価され、「全国市町村教育委員会連合会功労者表彰」を5月22日に受彰されました。

この表彰は、8年以上市町村教育委員の職にあった方を表彰するもので、6月27日に開催された吉賀町教育委員会会議に併せて、中田教育長より表彰状の授与が行われました。



中国地区スポーツ推進委員研修会

6月29・30日に広島県福山市で中国地区スポーツ推進委員研修会が開催され、中国地区のスポーツ推進委員ら約1000名が一堂に会し研修をおこないました。

今回は「エスキーテニス」「ウォーキングサッカー」「インドアクップ」「身体の調子を整える体操」の実技研修をおこないました。



吉賀町スポーツ推進委員はこの他にも各種研修に参加し、地域スポーツの拡大発展に資する為、日々活動しています。各種ニュースポーツ等の指導や事業の企画等のご要望がありましたら、教育委員会までご相談ください。

令和6年度吉賀町消防操法大会が開催される！

6月9日（日）大野原運動交流広場において、令和6年度吉賀町消防操法大会が開催されました。

この大会は、迅速、的確かつ安全に消防活動に従事できるよう定められた、消防用機械器具の取扱い及び操作方法を習得する為に、毎年開催されています。

大会当日は、雨が降る悪天候となりましたが、訓練の成果をいかに発揮され、迫力ある操法を披露しました。

ポンプ車の部

優勝 第3分団（柿木）
準優勝 第2分団（七日市）
第3位 第1分団（六日市）



小型ポンプ車の部

優勝 第8分団（木部谷・大野原）
準優勝 第7分団（下須・白谷）
第3位 第5分団（蔵木・樋口・田野原）



水田雑草対策の現地研修会を実施しました

6月10日（月）有機米生産者やJAなどの関係者が集まり、福川地区の水田で歩行型水田除草機の現地研修会を開催しました。

化学合成農薬を使用しない水稻有機栽培では、除草に係る作業時間が課題の1つとなっており、それらの解決に少しでも役立てればと考え、みひろ化成（株）の関連会社で、岡山市にあるみのる産業（株）の協力のもと実施しました。



今回、使用した歩行型水田除草機はみのる産業（株）と島根県農業技術センターが共同で開発した振動ブラシ式歩行型になっており、前後2列に配列したブラシが左右に振動することによって、条間、株間の雑草を効率よく除草できる機械となっていました。当日参加された皆さんは、担当者から機械の説明を受けたのち、実際に水田の中で除草する様子を真剣な眼差しで見っていました。

また、6月19日（水）には、益田管内の関係者を集めて立戸地区の水田で試験的に導入したアイガモロボの現地研修会を開催しました。

アイガモロボとは、ソーラーパネルによるモーター駆動で下部にあるブラシを回転させ、水を濁らせながら自動で動き回ることにより光を遮り、雑草の出芽や生長を抑制する機械のことを言います。アイガモ農法に着想を得て開発されたためこの呼び名が付きましました。GPSにより水田内を自動走行し、晴天であればバッテリーの交換の必要がなく、設定した時間内であれば水田の中を縦横無尽に動き回るため除草にかかる労力を大幅に削減できると言われています。



参加者は、新型で軽量のアイガモロボも紹介され、それぞれの特徴について説明を受けた後、水田を自動で動き回るアイガモロボに興味深く観察していました。

町ではオーガニックビレッジ宣言をしており、環境に配慮した農業の確立に向けて、今後も様々な取組みをする予定としています。

棚田オーナー（柿木小学校）が草取りをおこないました。

7月4日（木）大井谷の棚田において棚田オーナー（柿木小学校5、6年生）が草取りをおこないました。



梅雨真っ只中ということもあり、雨により当初予定していた日程を変更し、ようやく作業することができました。当日も棚田に到着した際には雨が降っていましたが、「このぐらいの雨なら大丈夫！」という児童の声に背中を押され雨天決行となりました。棚田には浮草が一面に広がっており、用意した虫取り網で頑張って掬いました。作業後には食改さんからフルーツポンチの差し入れもいただきました。棚田オーナー全体での草取り作業は6月23日（日）に予定しておりましたが、強雨のため残念ながら中止となりました。

婚活イベントの開催について



日時：10月19日（土）・20日（日）

場所：吉賀町柿木539-2 HEKICHI KAKINOKI

詳細：左記のQRからご確認下さい。

主催：手作り自治区かきのきむら 地域振興部会

後援：吉賀町



テニス



国民スポーツ大会 島根県大会・成年の部 優勝

6月8～9日、国民スポーツ大会（旧・国体）島根県予選大会が安来市で開催されました。ふるさと選手登録し、岩本晋之介さん（六日市中学卒・関西大学3年）が出場しました。



選抜された5名と総当たりを行い、4試合全勝し1位で島根県代表（2年ぶり2回目の代表）となりました。

もう1人の代表はジュニア時代からのライバルの岡山大学2年の選手になりました。

成年の部は、この後の中国ブロック大会で上位にならないと本大会（佐賀大会）に出場することができません。中国ブロック大会は7月13～14日に開催され、再び帰省し島根県のために戦います。2年前の栃木国体の時のように後輩の高校生たちと一緒に本大会に出場できれば嬉しいです。

本大会は佐賀市で9月に開催されます。応援よろしく願いいたします。

中国高校総体 吉賀高校 団体ベスト8

6月15～17日、中国高校総体が岡山県で開催されました。全国インターハイのシード決めをする地区大会ですが、各県の代表校や各県上位校が出場し、8月の全国大会に向けて力試しになる大会となりました。



吉賀高校の団体は中国高校総体初出場ですが、島根県大会を優勝したため1回戦はシードされ、2回戦から登場し広島県の比治山女子高と対戦し勝利しベスト8に入りました。次の準々決勝は第2シード校に敗れましたが、団体初出場で中国高校総体ベスト8は再び吉賀高校の歴史を作りました。

全国高校総体は大分市で8月上旬に開催されます。応援よろしく願いいたします。

サッカー



紫近倶楽部の選手が島根県選抜に選出

6月15～16日、日本マスターズ2024サッカー競技中国予選大会が米子市で開催されました。島根県社会人リーグ1部に所属する紫近倶楽部から岩本岬さん、大石起都登さんが島根県選抜に選出され、2日間で4試合を行いました。

2勝2分で負けなし無失点で予選を終えましたが、惜しくも中国地区2位となり、全国大会出場権は獲得できませんでした。この経験を生かして、県リーグでの活躍を祈っています。



バレーボール



第44回全日本バレーボール小学生大会島根県大会

鹿足郡を中心に活動するバレーボールクラブ、吉賀JVCが6月15日に第44回全日本バレーボール小学生大会島根県大会混合西部地区大会2次予選に出場しました。



6月1日に行われた1次予選を1位通過し、2次予選では2位となりました。選手達は現在、7月6日松江市総合体育館にて行われる島根県小学生バレーボール大会に向けて日々練習に励んでいます！

【混合西部2位】

町長コラム

Vol. 77



吉賀町長
岩本一巳

環境対策は、 身近なところから

皆さんは、毎年6月5日が「環境の日」、6月が「環境月間」だということをご存じでしょうか？

まず、「環境の日」は、1972年（昭和47年）6月5日からスウェーデンの首都ストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念し、環境基本法の中でこの日が定められています。また、我が国では、当時の環境庁主催により、平成3年度から6月の一箇月間を「環境月間」として、全国各地様々な行事が行われています。

最近でも「環境問題」という言葉を見たり聞いたりする機会が増えてきたような気がします。環境問題とは、地球の環境に変化が生じて起こる様々な問題のことを言い、地球温暖化、ゴミ、大気汚染、土や水の汚染などがあります。そして、町民の皆さんには、日常的にこの環境問題に対してご尽力頂いています。各家庭でのゴミ分別、自治会活動での環境美化活動、或いは様々なサークルでのリサイクルやリメイク活動などです。

私は、環境月間中である6月21日（金）午前、幸地地内にある鹿足郡不燃物処理場（リサイクルプラザ）を訪問し、職員の皆さんの指導を受けながらゴミの分別作業を行いました。この施設は、郡内から搬入される一般廃棄物を選別し、圧縮梱包して一時保管後に再商品化事業者に渡す業務等を担っています。当日は、処理場に搬入されていた容器包装プラスチック（ピンク色袋）とカン類

の仕分け作業に挑戦しました。搬入物は、それぞれベルトコンベアで手選別室に送られ、皆さんで仕分けをした後に、機械で圧縮されます。仕分けをしてみると分別方法の不適切なものも散見され、そのことによって作業時間に大幅なロスが発生することも良く分かりました。広報誌やケーブルテレビ（サンネット）には（ら）などを通じて正しい分別方法などの周知をしていますが、まだまだ十分でないことも痛感しました。また、この施設内には、リサイクル工房も併設されており、この日は柿木小学校から4年生13名と先生も来所され、皆さんと一緒に体験教室にも参加させて頂きました。このような業務・活動などを通して、地域内の環境対策に大きく貢献しています。

今回のコラムでは、環境対策に貢献する一施設についてご紹介しました。私は、今回の作業体験などから、環境問題の解決には一人一人の心掛けと行動が如何に必要であるかを学

ぶことが出来ました。近年、地球規模で叫ばれている環境問題ですが、その解決の糸口は、身近なところにあるのではないのでしょうか？



【柿木小学校の皆さんと】



【仕分けの様子（中央が自分）】

水道出前講座を行いました！

六日市小学校（6 / 1 2 開催）・七日市小学校（6 / 2 4 開催）にて授業の一環として自分たちの使っている水がどこから来て、どのようにきれいになっているのかという水道についての認識を深める事を目的とした出前講座を行いました！

この講座では、水道水に薬で色を付けて塩素が含まれているか確認したり、実際に浄水場を見学したりと様々な体験をしてもらいました。事前に勉強していた内容と、吉賀町の水道施設とを比べたりしながらしっかりと意欲を持って学ぶ姿は素晴らしいものでした！

水道水に塩素が含まれているか実験して確認しました！

実験を行い水道水に塩素が入っていることを確認しました。児童達は塩素確認用の薬を使い水の色が変わる様子を楽しみながら熱心に実験していました。



浄水場見学を行いました！

実際に施設を訪れ水が作られる様子や過程を見学してもらいました！普段見ることのできない原水の濁りを調べる機械や停電対策の発電機、配電盤の裏側までしっかりと見学をしていただきました！



吉賀高校 支援室だより

ご存知ですか？ 地域みらい留学の歴史

「地域みらい留学」は、日本各地にある魅力的な公立高校の中から、住んでいる都道府県の枠を超えて、自分の興味関心にあった高校を選択し、高校3年間をその地域で過ごす国内進学プログラムです。高校進学の時点で、「自分のやりたいことに向かう」、「自分らしさを探る」、あるいは「自分自身の変化や成長のために新しい環境に身を置く」ことを選択する、そんな時代となりました。

令和6年現在、受け入れ高校は全国で139校に上りますが、この「地域みらい留学」発祥の地がここ島根県だということをご存じでしょうか？ 隠岐島前高校で始まった「島留学」は、島根県内の高校に広がり「しまね留学」となり、2018年度からは全国で「地域みらい留学」と発展しました。吉賀高校においては2014年に初めて県外生徒の募集を開始しました。

地方の公立高校が学校存続をかけて打ち出した全国を対象にした生徒募集でしたが、都市部の学校では実現できない、最大の特徴は「地域とのつながり」と言えるかもしれません。

島根県は「県立高校魅力化ビジョン」において、高校の魅力化はまちの魅力化であり、地域と学校が協働（※1）し、よりよい社会を実現していくことを目標に掲げています。

「聖域」とも言われた教育分野へ行政や一般町民が踏み込むことには抵抗があるかもしれませんが、踏み込まなければ「協働」など実現しません。踏み込む、と言っても何も武器をもって乗り込むわけではなく、同じ目線で対話ができるよう踏み込むのです。

去る6月22日（土）六日市基幹集落センター大集会室において、第1回吉賀高等学校支援協議会（コンソーシアム（※2））総会が開催されました。令和5年度の事業・決算報告と令和6年度の事業計画・予算について提案、可決されました。後半は、吉賀高校から「社会に開かれた教育課程の実現」について、支援室から「高校を核とした地域創生」について、島根県教育委員会の担当者から「島根県がめざすコンソーシアムの姿」について提示がありました。支援協議会は、様々な立場や価値観の人たちが関わり、高校とまちと地域が対等な関係で共通の課題に取り組んでいく共同体をめざしているところです。

※1 協働：やってもらう、やってあげるの関係ではなく、対等の立場で共通の課題に取り組むこと。

※2 コンソーシアム：共同体、連合体のこと。

手話ってなに？

手話は、手や指、体の動き、表情を使って視覚的に表現する言語です。ろう者は、手話で物事を考えコミュニケーションを図り、お互いの意思疎通に欠かせない手段として手話を大切に育て発展させてきました。

しかしながら、過去にはろう者への教育において手話が認められてこなかったことで、手話を使うことが許されなかったことがありました。そのため、ろう者は、日常生活において必要な情報を得ることや意思疎通を図ることが困難となり、多くの不安や不便を感じながら生活してきました。

また、国際連合で採択された「障害者の権利に関する条約」への批准や「障害者基本法」において手話は言語に含まれることが明記されても、手話が独自の言語であるという認識や、手話への理解が広く社会に浸透しているとはいえない状況にあると思われます。



このため、手話及びろう者に対する理解を広め、誰もが尊重し合い、心豊かに健康で安心して暮らすことのできるまちづくりをめざすため、令和5年3月に吉賀町手話言語条例が制定されました。

この条例の内容は大きく2点あります。

1点目は、「手話への認識の普及に関する施策を町民のみならず保育所、学校、事業所等に協力いただきながら推進していく。」というものです。これは、手話の「理解」「普及」のための施策、手話を学ぶ機会のための施策、手話通訳の確保に分類されそれぞれ推進しています。

もう1点は「事業所はろう者が利用しやすいサービスを提供するよう努める」というものです。これは障害者差別解消法の「合理的配慮」にあたります。障害者差別解消法では、障がいのある人に対して正当な理由なく、障がいを理由として差別することの禁止と、社会にある障壁を取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられた時に、負担が重すぎない範囲で対応する「合理的配慮」が求められています。「合理的配慮」は令和3年4月から行政機関が義務化され、民間事業所は令和6年4月から義務化されました。

今後条例の内容や手話のことをはじめ様々な障がいや合理的配慮の具体例なども連載していきます。

※ろう者

生まれつきや音声言語を獲得するまでに耳が聞こえなくなった聴覚障がい者のことです。耳が聞こえなくなった時期や環境によって中途失聴者、難聴者と区別したりします。

よく使われる手話をおぼえてみよう

【ありがとう】



①左手の甲に、垂直に立てた
右手を軽くあてる。



②右手を上げる。

少し前かがみになる（頭を下げる）と気持ちが伝わりやすいです。

相撲で勝った力士が手刀を切る動作に由来しています。

映画鑑賞のご案内

映画「ヒゲの校長」上映会があります。この映画は大正時代から昭和の戦後にかけて、聞こえない子どもたちとろう教師とともに、手話言語を守ろうと取り組みをされたろう学校校長の実話をもとに製作されたものです。

日にち 2024年9月22日（日曜日）

時間 ①10:00～12:00

②14:00～16:00

場所 グラントワ小ホール（益田市）

入場料 大人1000円

小～高校生500円

就学前無料

吉賀町から送迎バスを予定しています。

詳しくは役場保健福祉課（77-1165）までお問い合わせください。

環境×食育フェア開催！

6月11日に吉賀高校で『環境×食育フェア2024』を開催しました。

第1部は、講演会「添加物ってなんだろう」、第2部は、吉賀町健康づくり推進協議会 食と歯の部会による「食」や「環境」に関する展示・体験ブースを設け、参加者に身の回りの食や環境について感じてもらいました。

当日は、暑い中での開催となりましたが、吉高生徒と一般参加者で計160名近くの方に参加していただきました。

第1部 講演 『添加物ってなんだろう』 安部 司

第1部は、食品ジャーナリストの安部司さんを講師にお迎えして、食に関する講演を行いました。「私たちの体は、私たちが食べているものでできている」ということを前提に、昨今の食生活について考える内容でした。

便利になった世の中で、現代人は多忙な毎日を送り、そのため食事に對しての考え方も変化してきました。「安い。簡単、便利、きれい、おいしい」の消費者のニーズにこたえるため、添加物や脂肪分、塩分、糖分などが多く含まれる食品が販売

され、摂取されています。そしてその危険性についても講演いただきました。また、実際に科学的に作られた粉末エキスや香料を使って食品を実際に作られ、参加された皆さんも興味深く聞き入り、自身の食生活を考え直すことができました。



第1部の感想

- ・時代が進み、食べ物に恵まれているけどその反面体に悪影響を及ぼすことが分かった。
- ・改めて食育の重要性を強く感じた。自分が食べ物を変えて生活が良くなったことを実感しているので自分自身が継続するとともに周りの人にも伝えていきたい。

第2部 食と環境の展示・体験ブース

第2部は吉賀町健康づくり推進協議会 食と歯の部会による展示・体験ブースを開催しました。

食と歯の部会の中で、団体の枠を超えて3つのブースで講話・体験・展示を行いました。ブースを通じて食や環境について知ってもらおう、考えるきっかけとなる時間となりました。

第2部の感想

- ・歯磨きのやり方を見直す機会となった。畑づくりの方法もおもしろくて実践するのは難しいけど将来やってみたい。
- ・有機野菜について、野菜の入ったメニューなど詳しく話を聞くことができよかった。
- ・ジュースにどのくらい砂糖が入っているのかわかりやすくてよかったし、こんなに砂糖が入っているのかと驚いた。

【有機野菜を育てて食べよう】

- ・有機農業について
- ・EM菌を使ったぼかしづくり
- ・有機野菜を使った朝食、簡単なだしのとり方

【磨いているけど磨けてる？】

- ・正しいブラッシングについて
- ・歯ブラシの圧を測る体験
- ・フロスの使い方

【野菜足りてますか？】

- ・ベジチェック体験
- ・野菜を使った簡単な料理の紹介



食中毒を予防しましょう

夏場は腸管出血性大腸菌（O157など）、カンピロバクター、サルモネラ属菌といった細菌が原因となる食中毒が発生しやすい時期ですので、要注意です。

○細菌性食中毒予防の3原則

- ・細菌を食べ物に「つけない」
- ・食べ物に付着した細菌を「増やさない」
- ・食べ物や調理器具に付着した細菌を「やっつける」

○家庭での食中毒を防ぐ6つのポイント

ポイント1 食品の購入

- ・消費期限等を確認して購入。
- ・冷蔵・冷凍が必要な食品は、買い物最後に購入。
- ・肉や魚等は水分が漏れないようにする。
- ・購入したら早めに帰る。

ポイント3 下準備

- ・タオルやふきんは清潔なものを使う。
- ・こまめに手を洗う。
- ・生の肉や魚等の汁が、生で食べる物や調理の済んだ食品にかからないようにする。
- ・生の肉や魚を切った包丁やまな板は、洗って熱湯をかけたのち使う。
- ・冷凍食品等の解凍は冷蔵庫の中や電子レンジで行う。

ポイント5 食事

- ・食事の前には手を洗う。
- ・清潔な手で、清潔な器具を使い、清潔な食器に盛りつける。
- ・調理前の食品や調理後の食品は、室温に長く放置しない。

ポイント2 家庭での保存

- ・冷蔵や冷凍が必要な食品は、持ち帰ったらすぐに冷蔵庫や冷凍庫へ入れる。
- ・冷蔵庫は詰めすぎ注意（目安は庫内の7割の量）。
- ・冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は-15℃以下に維持。

ポイント4 調理

- ・まずは手を洗う。
- ・十分に加熱する。
- ・電子レンジを使う場合も、電子レンジ用の容器、ふたを使い、調理時間に気を付け、熱の伝わりにくい物は、時々かき混ぜる。

ポイント6 残った食品

- ・きれいな器具、容器を使って保存する。
- ・早く冷えるよう、浅い容器に小分けして保存する。
- ・温め直す時も十分に加熱する。目安は75℃以上。
- ・ちょっとでも怪しいと思ったら、思い切って食べずに捨てる。



(引用) 厚生労働省HP

吉賀町立図書館

【夏休みの読書感想文】

読書感想文を書くための本選びはいつも頭を悩ませるものです。読書感想文全国コンクールならと思っても、好みの本に出会えないこともあり。そこで、今年は当館からおすすめの本を紹介することにいたしました。7月から展示コーナーに読書感想文を書く本を課題図書と一緒に並べています。展示の本を少しご紹介します。

【小学校低学年向き】

『一さつのおくりもの』 森山 京 作
 『スマホをひろったにわとり』
 ニック・ブランド 作

【小学校中学年向き】

『ふしぎなメリーゴーラウンド』
 リーザ・マリイ・ブルーム 著
 『野球しようぜ！大谷翔平ものがたり』
 とりこえ こうじ 著

【小学校高学年向き】

『トイレをつくる 未来をつくる』 合田法行 著
 『最後のオオカミ』 マイケル・モーバーゴ 著
 このほかにも並べていますので、ご覧ください。

【夏のDVD上映会】

一般向けDVDの上映会を次の通り行います。
 ご家族や友人など誘い合っご来館下さい。

○日時 8月3日(土) 上映時間 114分

午前の部10時〜 午後の部13時〜

○作品 「人生、いろいろ」

過疎地に活気をもたらした実話をもとに作られた作品です。

○出演 吉行和子・富司純子・中尾ミエ・藤竜也 他

※また、8月1日と8日には、こども向けDVDも上映します。どちらも午前9時半から上映です。

《ベスト・リーダー！6月》

書名	著者
『俺たちの箱根駅伝』	池井戸 潤
『異分子の彼女』	西澤 保彦
『日本一短い手紙 時』	丸岡文化財団
『あきらめる』	山崎ナオコーラ
『花時間 2024春夏』	花時間編集部

[休館日と返却ポスト]

- ・毎月曜日と祝日
- ・8月14日～16日 お盆の休館日
- ・図書返却ポスト 吉賀町内各公民館前に設置

《図書館利用状況6月》

●貸出総数	3208冊
●貸出人数	437人
●来館者数	488人

柿木『図書だより』

開館 9:00~16:00 (平日)
 *毎月曜日と祝日が休館日です
 *第2・4の土日は9:00~16:00
 電話(0856)79-2553
 島根県鹿足郡吉賀町柿木79番地

図書室だより

暦の上では秋でも、まだまだ暑さが続く頃。旧暦では仲秋の頃にあたるため、季節としては秋になります。旧暦八月を葉月と呼ぶのは、葉が繁るときという意味ではなく、葉が散り始める頃を迎えるということからきています。また、稲穂が張る月であることから「張り月」が転じて「葉月」になったという説もあります。そのほか「紅染月」「月見月」「秋風月」といった異名がありますが、いずれも仲秋を思わせる趣があります。

今月の本の紹介

おいしい野外料理	高橋 久恵
ひろさちやのころを育てる	ひろ さちや
ちいさなかわいいお弁当	吉田 瑞子
手づくりジュース	川野 妙子
焚き火と道具	猪野 正哉
覚えておきたい！暮らしの基本100	伊藤 秀樹
暮らしの折り紙雑貨	山口 真
夜明け前(が一番暗い)	内田 樹
まいまいつぶろ	村木 嵐
板上に咲く	浜田 マハ
植物考	藤原 辰史
聖女の救済	東野 圭吾
身のまわりの「危険物の科学」が一冊でまるごとわかる	齋藤 勝裕



2024

8

サンネットにちはら

番組スケジュール

※編成の都合上、番組・内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

月	火	水	木	金	土・日
6時～ 体操の時間					
9	00 吉賀町人權講演会『自分らしくって何?』 講師 佐藤みどりさん 2024年7月8日収録	00 釣り天国!石見 15 探偵社ぶらり 30 日本遺産さんぽ 45 気仙沼めつけ	00 左鏡子供神楽発表会 左鏡子供神楽社中の子もたちが練習の成果を発表! 今年はお木ノ口子供神楽社中も出演し、迫力ある舞を披露!!	00 フタトピアビギナーズ 15 出雲舟よもやま話 30 くわいだん -怪談- 45 おべたわ!OOO大先生	00 で縁の国!まねゾウ-2024 益田大会 10:30 映画『砂の器』公開50周年記念講演会 春日スズキヤリトウク
10	00 考えよう「平和」2024 少女たちがみつけた長崎	00 手軽に一品 30 川上栄治の益田旅	【出演】左鏡子供神楽社中 木ノ口子供神楽社中 【演目】塩成いん八幡、重比須 塵輪、天神、道返し(予定)	00 出雲のほそ道 30 島大病院ちよと気になる健康講座	00 9日 9時～、17時～ 2024中国サッカーリーグ ペリガロツリいわみ vs バンメル鳥取
11	00 《12日・26日 9時～》 ニュース・サンネット 7月総編集 終了後 県立中央病院えにし グラントラチャンネル	00 釣りしんちゃん! 30 登山で頂きマシ!	【出演】左鏡子供神楽社中 木ノ口子供神楽社中 【演目】塩成いん八幡、重比須 塵輪、天神、道返し(予定)	00 おくいずも新探か~さらに「奥へ」 15 ひらたナビ山ちゃんど行く 30 CANV情報ネットしまね	00 《9日 9時～、17時～》 2024中国サッカーリーグ ペリガロツリいわみ vs バンメル鳥取
12	00 フタトピアビギナーズ 15 出雲舟よもやま話 30 くわいだん -怪談- 45 おべたわ!OOO大先生	00 雲南市創作市民演劇2024 「永井隆物語」 長崎で被爆し、放射線治療などに尽力した故永井隆博士の一生を描いた創作市民演劇	2024年7月14日収録 左鏡公民館	00 津和野高校文化節合同公演 JAM the 21st 合唱部、吹奏楽部、美術部 クローカル・ラガによる合同公演	00 釣り天国!石見 15 探偵社ぶらり 30 日本遺産さんぽ 45 気仙沼めつけ
13	00 出雲のほそ道 30 島大病院ちよと気になる健康講座	13:30 『砂の器』と木次線を語る 読書講演会	《14日 20時～生中継》 吉賀町ふるさと夏祭り	00 手軽に一品 30 川上栄治の益田旅	00 釣りしんちゃん! 30 登山で頂きマシ!
14	00 おくいずも新探か~さらに「奥へ」 15 ひらたナビ山ちゃんど行く 30 CANV情報ネットしまね	『砂の器』と木次線を出版した村田英治さんの著書の内容を紹介し、ふるさとへの想いを語る	《15日 20時～生中継》 にちはら船まつり花火大会	00 釣りしんちゃん! 30 登山で頂きマシ!	00 釣りしんちゃん! 30 登山で頂きマシ!
15時～ 体操の時間					
17時～ 9時台からの番組をリピート放送					

打上げ花火【生中継】
吉賀町ふるさと夏祭り
8月14日(水) 20時～
にちはら船まつり花火大会
8月15日(木) 20時～
※雨天等により中止の場合は通常番組を放送します

吉賀町人權講演会『自分らしくって何?』
講師 佐藤みどりさん
島根県倉橋市在住のLGBT当事者。島根県警の女性警察官として11年勤務するも、このまま本当の自分を隠して生きてくれないと思い、LGBT当事者であることをオープンにして生きることを決意。令和4年3月に退職し、講演などのLGBT理解啓発活動や、オンラインでのコーチングなどを行っている

考えよう「平和」2024
少女たちがみつけた長崎
74年前、長崎高等女学校の生徒の日記が次々と見つかっている。その体験を駆け継ごうと、後輩にあたる長崎西高校の生徒たちが生存者への聞き取りを始めた。
悲願のゼロ戦痕跡を探して
千葉県で戦艦機銃の機銃が発掘された。それは終戦を伝える玉音放送の数時間前、本土防衛のために出撃して撃墜されたゼロ戦の残骸だった。

サンネットLINE公式アカウント
QRコード
LINE
番組情報などお届けします!
ぜひ友達登録をお願いします!

サンネットにちはら

島根県鹿足郡津和野町池村1997-1 開庁時間 平日8:30～17:15 (土日祝休み) TEL 0856-74-2099 HP <https://sn-catv.jp/>

人生色々、ことわざに色あり

竹中 和博

《寄稿》
あ行から・・・「青は藍より出でて藍より青し」、弟子が先生より優れていると言う、ことわざです。「赤子の腕を振る」、抵抗する力のない赤ん坊の手を振るように自分の思いのままにすること・・・まず一つの「ことわざ」を紹介しましたが世の中には数々の色に例えられた言葉があるものです。

こうして、ことわざの中から拾い出せばまだまだ沢山あります。

先々月号でカラスの事を載せてもらった時に、「髪は烏の濡れ羽色」と言う、黒く少し青みがかった黒ということから美しい黒髪を賞める時に使う言葉を引用させてもらい・・・それを切っ掛けにことわざの中に多くの色が有ることを知って一寸っと面白いと思ひ私の拙い知識の中から披露させてもらおうと思ひ書かせて頂きます。

又、色が付いてなくても、「ことわざ」、「四字熟語」など色々と調べてみたり、また逆に人から聞いたことなどを、ことわざや熟語に置き換えて考えて見ることで楽しいことがいくつも見つかつて脳活にはいいですよ！

これからも、色に纏わる「ことわざ」を紹介していけたらと思つています。

もう一つ、目が疲れたら六月の新緑を見ると良いとされています。「青葉は目の薬」ということわざを思い出しました。

《寄稿》

郷里回想録十五

橋本 雅夫

世上有名な幕末の志士坂本龍馬は大正末期一見識者により王政復古基因史実の正鵠論により此の世上に頭われ知り渡る前代迄は一片なる一剣士志士なるものと筆者は解釈すとは裏腹とも云ふべき。

通常何の変哲も無き生活環境の中で計らずも偶然に気転の一つで後々迄も大流行したものは極めて多い。抑々大和国日本は古来より「三種物」を貴び感動を覚え同じに常々是を誇りとする。例えば「日本三景」・「御三家」・「三大書家」・「三勇士」・「幕末の三舟」等々数多ある。事項記述なるも其の一つで江戸期「柳屋のお藤」・「高森乃お仙」あるいは「駒物屋のお島」と云ふ江戸三大美人と称す三美人が居た。特に柳屋のお藤様は当世誉れの高い類比無き絶世美人有りきゆえ旗本、御家人衆等身分旗頭連中拝謁参上仕う奉るもの。現世御当地にても此の様なる御人方が存

在よって当時村の青年達のあこがれの的なるゆえに当方意志疎通着目を期し計からむと是等の青年等は各々種々様々なる趣向を凝らすも内一人の青年がふとした事からは正しく「渡りに舟」やの機転境地にて当節都市部に於いて大流行の「マンボズボン」を取り入れし気を吐いた。此の期はあたかも「ペレスブロード楽団」が来演世は何もかも「マンボマンボヘイマンボ」の期よって当地方にマンボズボンが一時大流行極めた。又、其の源基を正せば此のマンボズボンは奇しくも因果の念近隣錦町有志方より入手なりしもの同時期若者の髪型も「慎太郎刈り」や小説「太陽の季節」にて、あからさまに「太陽族」成る者が当世一世風靡をなす、昭和二十年代後半時の過ぎ去りしありし日の世相が甦る真夏の夜半ではある。

《寄稿》

昭和時代の高津川の変化

田村 民子

高津川の水源と言えば、六月十六日にあった吉賀町田野原の水源公園。新型コロナで中断され、五年ぶりに再開され、藁で作った竜を池で暴れさせる雨乞の神事です。

二十年前、広島の病院に入院したことがあり、雄叫びをあげ竜を池で

暴れさせる雨乞の神事を見たと言つて、紳士が私の病棟に来たことがあり、樹齢千年を超える一本杉に竜を巻き付ける神事を見たというのです。

一九六二年の夜、暴風と大雨で川が氾濫し、屋根の藁は飛び、竹で組んだ隙間から空が見え、数軒が大風にもろく頓挫し、氾濫した上流から道面屋敷に似た家と大きな古木が一緒に橋にぶつかり、橋は真二つ折れ、濁流に呑み込まれ、老婆は泣いて見る外はない。田んぼに水を引く「おおいぜ」は見る影もない。月瀬の川は二つに別れ、道路側は水の瀬音をたてて流れ、報国寺の反対は益田農林学校柿木分校の畠で、その向の川で亡夫が水に潜つて鮎を取つたものです。

月瀬の川は埋め立てられ、業者の資材置に変わり、柿木分校の畠は、はとの湯、保育園、デイサービスの施設、飲食店に変わり、高津川流域はセメントと変化し、中の川は葦の草で昔の面影は全然なし。何十年先はどのように変化するのでしょうか。

《俳句》

飯一粒蟻に分けやる野辺の昼
茅原 久子

遠目にも父の植えたる桜かな
河野 由希

まだ直す原稿を待ち端居かな
齋藤 ツル子

串の鮎一口毎に清流の香
竹中 和博

髪切れば「せんせかわいい」と子ら涼し
村田 綾美

鮎の宿ドアを開ければ直ぐ曇
山崎 美智子

老病の体験中や花菖蒲
三浦 一美

歌神の里の水辺に鹿の子かな
青木 道子

露雨や夜のしじまに泣く蛙
田村 民子

燃える赤夾竹桃に元気もらう
村上 毅

《川柳》

退職の妻はスポーツ週四日
竹中 和博

いやな雨肥料にもなる時々は
村上 毅

征く年が若葉のみどり重ね見る
岩上 武史

山々に青々とした若葉かな
安永 藤子

巫女さんも思わず微笑む若葉風
橋本 雅夫

孫帰り若葉マークでドライブを

水上 健二

若葉から青葉に変わり今老婆
池下 邦枝

雨に濡れ若葉の緑目にまぶし
寺戸 美瑛子

私にも若葉のころがあったはず
大庭 和子

ゆつくりと風をひろげて若葉かな
田村 民子

茶毒蛾が茶の葉むさほり葉が消えた
澤 三智代

茶葉を摘み炒るは姐さま揉むは兄
石村 菊夫

《短歌》

一日の目標やっと終えました
揺れるコデマリ一人眺めて
齋藤 みどり

古い友とあの日あの頃を回想し
小さな集い笑顔で又ね
中村 恵己子

才女逝く美人薄命そのままに
破顔一笑永久に残りて
竹中 和博

盛太ヶ岳と鈴ノ大谷連山に
見守られての農と謝する日
長峯 辰雄

滝一度見る事出来た若き頃
今ではできぬあの滝の音
田村 民子

ランドセルに熊よけの鈴カランカラン

今日は元気ね音がはねてる
田原 常代

お悔みやすらかに (6月届出)

有田 トヨ子 さん 100歳 六日市

香川 妙子 さん 76歳 七日市

田中 恵津 さん 75歳 六日市

讚井 武子 さん 92歳 田野原

田中 茂男 さん 89歳 柿木

岡村 京子 さん 77歳 六日市

濱田 明 さん 95歳 沢田

同意が得られた方のみ記載しています。

出生すこやかに (6月届出)

亀崎 蒼介 (そうすけ) さん 六日市

純一・里佳さんの子

森 彩望 (あやみ) さん 下須

拓真・智美さんの子

村上 嘉愛 (かいと) さん 抜月

太悟・東子さんの子



寄稿・文芸コーナー
応募方法とお知らせ

- 毎月1日までに企画課へ提出してください。
- 寄稿の場合は五〇〇字以内としてください。
- 楷書で略字を使わず、漢字は常用漢字を用いてふりがなを振ってください。
- 応募作品は基本的に原文のまま記載しますが原文の意味を損なわない範囲で修正する場合があります。
- 作品の内容によっては掲載しない場合があります。
- 応募多数の場合等は掲載しない場合があります。
- 原稿はお返ししません。
- 掲載希望のコーナー名を記載ください。
- 掲載の有無は連絡いたしません。

※応募された方は右記を了承いただいた事とさせていただきます。

グラントワ
 Grand Toit

島根県芸術文化センター
 SHIMANE ARTS CENTER
 石見美術館
 IWAMI ART MUSEUM
 いわみ芸術劇場
 IWAMI ARTS THEATER

掲載されている内容は、2024年6月30日時点の情報です。
 最新の情報は、グラントワホームページをご覧ください。

問 698-0022 益田市有明町5-15 島根県芸術文化センター「グラントワ」
 TEL: 0856-31-1860 FAX: 0856-31-1884
 合 E-mail: grandtoit@cul-shimane.jp https://www.grandtoit.jp

Facebook
 更新中!



2024年7月6日(土) ▶ 9月2日(月)

開館時間: 9:30-18:00 (展示室への入館は17:30まで) 休館日: 火曜日(8月13日は開館)

[観覧料] 当日券(企画展のみ)/一般1,000円、大学生600円、小中高生300円
 前売券/企画・コレクション展セット900円

島根県立石見美術館

特設サイトはこちら



『くるんぱのようちえん』1965年/『たろうのおでかけ』1963年
 『こすずめのぼうけん』1976年/『ハリの名所絵地図』1980年 すべて部分

音楽劇 **ともとも**
 MUSEUM X THEATER
 ミュージア vol.23

絵本作家「堀内誠一」
 ×
 ガラクタに命を吹き込む
 打楽器奏者「山口とも」

構成・出演/山口とも
 ヴァイオリン/中山ゆき子
 ピアノ/中村真弓
 朗読/西藤将人

要事前申込

 定員50名
 先着順

2024.
8.25日

開場14:00 開演14:30
 グラントワ多目的ギャラリー
 小学生無料・中学生以上500円
 未就学児入場不可/無料託児あり(8/16までに要事前申込)

企画展「堀内誠一 絵の世界関連プログラム」
ゆきまゆトリオの大冒険

令和6年度 いわみ舞台塾
演劇つくるが!
グラントワ演劇工房
 成果発表会

2024年 **8月12日** (月・振休)

開場13:30/開演14:00 グラントワ小ホール

【入場料(全席自由・税込)】
 一般:1,000円 高校生以下:500円
 未就学児入場不可/無料託児あり(8/5までに要事前申込)

チケット
 発売中

上演作品
 いっほんの木

島根県無形民俗文化財
益田糸操り
 人形

御所桜堀川夜討 弁慶上使の段

2024.
8/24(土) 開場13:00/開演13:30
 グラントワ小ホール

全席自由 一般:前売500円 当日600円
 税込 高校生以下無料

※未就学のお子様もご入場いただけます。
 ※託児サービスはありません。

チケット
 発売中

グラントワ定期公演

総合案内カウンター営業日についてのお知らせ

7月1日(月)より、総合案内カウンターは **シマチケ**
 毎週火曜日が休業となりました。
 美術館観覧券、劇場チケットのご購入は、便利な
 「シマチケ(WEBチケット販売)」をご利用ください。

吉賀町公式LINEアカウント



吉賀町ホームページアドレス
<https://www.town.yoshika.lg.jp>
 吉賀町メールアドレス
info@km.town.yoshika.lg.jp

編集・発行 吉賀町役場企画課
 〒699-5513
 島根県鹿足郡吉賀町六日市750番地

2024年 **8月22日(木)**

開場17:45/開演18:30
 グラントワ大ホール

入場料 [全席指定・税込]

前売 S席10,000円 A席8,000円 B席6,000円

※未就学児入場不可 ※無料託児あり(8/15までに要事前申込)

チケット
 発売中